

議会だより

とうえい

G I K A I D A Y O R I
2017.8.1

No. 119

第2回定例会【6月】



CONTENTS

5月臨時議会.....	P2
議会報告会.....	P3-4
一般質問ダイジェスト.....	P5-9
9月定例会日程・編集後記.....	P10

ふ どう たき
東栄の滝：不動滝

(東園目地内)

不動滝の高さは、約20m。
名称の由来は、滝つぼ近くに祀ら
れている不動明王像(高さ1.22m)
による。他にも行者像、観音像が
祀られている。

5月臨時議会

5月1日に議会臨時会を開催し、条例の一部改正、補正予算等を審議し、すべて可決しました。また、議長・副議長の辞職に伴う選挙を行い、議長に伊藤芳孝議員、副議長に伊藤紋次議員を選出すると同時に、委員会構成も新たな体制となりました。



議長 伊藤 芳孝

議長に選任を頂き、責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。本町の財政状況は一段と厳しさを増す中、重要な政策課題が山積しています。これらの多様化する課題や町民の皆様の要望にお応えするため、町民・行政・議会が密接に連携し協働することにより、さらなる町政発展と開かれた議会、常に透明で信頼性の高い議会運営に「公正無私」で全力を傾注する決意でございます。どうかよろしくをお願いいたします。



副議長 伊藤 紋次

5月の議会臨時会におきまして改選が行われ、副議長のお引き受けすることになりました。身に余る光栄とその責務の重さを痛感しております。

議長の補佐役を努め、議会の円滑な運営及びまちの発展、彩りの里づくりを推進し、議会改革、町財政の健全化の加速、定数条例の改正、まちづくり基本条例の早期制定に取り組みます。皆様の厳しくとも温かいご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

総務経済委員会

- 委員長 柴田 吉夫
- 副委員長 山本 典式
- 委員 村本 敏美
- 委員 森田 昭夫
- 委員 伊藤 芳孝

文教福祉委員会

- 委員長 加藤 彰男
- 副委員長 伊藤 久代
- 委員 原田 安生
- 委員 峯田 明
- 委員 伊藤 紋次

議会運営委員会

- 委員長 柴田 吉夫
- 副委員長 峯田 明
- 委員 伊藤 久代
- 委員 加藤 彰男
- 委員 山本 典式

議会報編集委員会

- 委員長 山本 典式
- 副委員長 森田 昭夫
- 委員 伊藤 久代
- 委員 村本 敏美

討論

議案第39号平成29年度東栄町一般会計補正予算（第1号）について、旧高校校舎解体（52,208千円）の予算について討論がありました。

- 建物付きの用地を取得するときにきちんとした計画がなかったのではないか。
- 校舎を改修して役場にするには無理がある事は簡単に想像できたことではないか。
- 取得したことは失敗ではなかったか。

反対討論

- 財政が非常に厳しい時に跡地利用の計画もないまま基金（貯金）を取り崩すことに反対する。
- 町内議論を活発にしてさらに調査・研究すべき。

賛成討論

- 少しでも小学校の環境を良くするために賛成する。
- 保護者からの要望もあり、教育環境を整えるのも町の責任である。

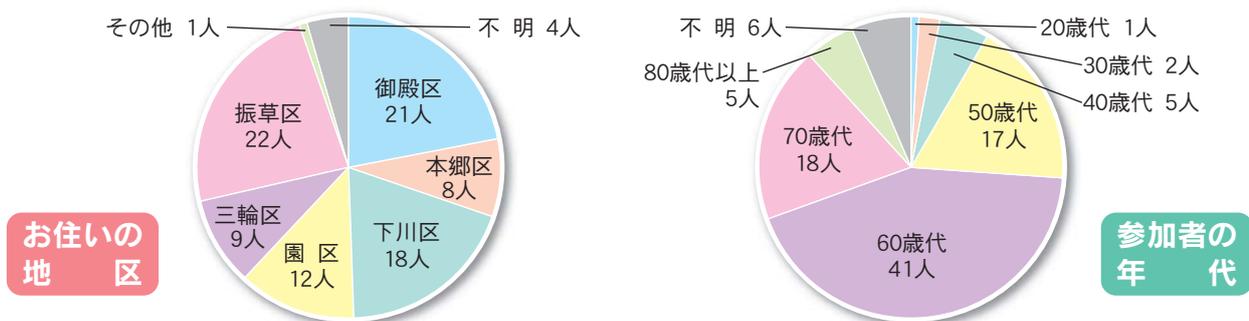
※賛成6 反対3で可決

議会報告会を開催しました

(平成29年4月17日～5月12日)

東栄町議会は、今回初めて町民の意見を聞く場として6地区で議会報告会を開催しました。

報告事項は、3月定例会の「一般質問」「総務経済委員会」「文教福祉委員会」「予算特別委員会」の概要や答弁を報告し、その後「議員定数」「自由テーマ」について意見交換会を行いました。参加者の皆様との意見交換の一部をご紹介します。



意見交換会（議員定数・自由テーマ）

① テーマ「議員定数」

<提案>

- 議員定数を現在の10人から2人減員して8人としたい。
- 常任委員会は複数所属によって定数を1人増やし、今まで以上に活発な議論ができる体制としたい。

(1) 議員定数を考えるにあたっての意見

【ご意見】 議員定数を削減したうえで、議員の資質の向上を図ることは、議員の負担増につながると思います。議員定数を削減する一方で議員報酬を上げる考えですか。

【議員】 これまでの議員報酬は下げる傾向にありました。現在の議員報酬は18万円です。全国の多くの町村議会は、議員のなりてが少ないというのが悩みの種です。少しでも議員報酬を上げるなどの改革をしていかないと、本当に議員のなりてがいなくなるのではないかと心配がありますが、今のところ報酬を上げる状況ではありません。

【ご質問】 過去にも議員定数を削減しましたが、議会運営に支障はありませんでしたか。また、議会運営等への影響についてのアンケートや町民の声を聞いたりしたことはありましたか。

【議員】 これまで議員定数は段階的に削減してきましたが、議会として町民の意見を伺ったことはなく、議会の中で決めてきました。議会運営は現在の10人までは支障なくできましたが、8人になるとやや心配だという意見もあります。今後も議員の質を上げて全力で取り組まなければならないと思います。

【ご意見】 東栄町のことを真剣に考えてくれる議員ばかりであれば、議員数が多い、少ないはあまり関係ないと思います。

【議員】 少ない人数ではしっかりした議論ができないのではないかと意見や、しっかり議論できる体制にすれば8人でも良いのではないかと両方の意見があります。いずれにしても、しっかり議論ができる議会を目指すことが最も重要なことだと思います。

(2)議員定数は「削減」すべきとの意見

〔ご意見〕 8人の議員が東栄町のことを真剣に考えてやってくれるのならば決して少ない人数ではないと思います。我々町民も、議員とよく話や相談をしながら、一緒に東栄町のことを考えていきたいと思います。

〔ご意見〕 検討委員会としての方向付け（議員定数を2人削減して8人にする案）に賛成です。常任委員会の複数所属によって委員会の定数を増やす案も支持します。

(3)議員定数は「現状維持」の意見

〔ご意見〕 議員定数が少なくなれば影響力のある議員に左右されてしまうのではないかという点が心配です。重要なことを決めるのには10人、またはそれ以上でも良いと思います。ただし議員報酬は8人分です。

〔ご意見〕 議員数が少なくなると、特定の考え方に偏る恐れもあり、多様な意見での議論ができなくなります。議員定数削減には反対です。

② 自由テーマ

(1)議会・議員に対する意見

〔ご意見〕 今までこのような形で議員と話す機会がなかったので、この報告会は良いことだと思います。議会に関心を持ち、傍聴者も増えると良いと思います。

〔議員〕 一般質問の傍聴の際は、従来からお渡ししている「質問要旨一覧」に加え、3月定例会から傍聴受付と傍聴室の2か所に「一般質問通告書」のコピーを掲示して、議員がどのような内容の質問をしようとしているのかがわかるように改善しました。

〔ご意見〕 議員の皆さんの活動は町民の方にあまり知られていません。議員活動の様子がわかるようにしてもらえるとありがたいです。

〔議員〕 議員は議会定例会や各種委員会への出席などは当然ですが、ほかにも様々な活動をしています。過去には議会だよりで活動状況をお知らせしたこともあります。貴重な意見をいただきましたので今後検討させていただきます。

アンケート（自由記載）



◆ 議員定数について

- 議員定数は8名が良いと思うが、若い人が議員に出られるような報酬金額にしてほしい。
- 議員定数が減るのは仕方ないと思います。
- しっかりした議論ができるかどうかは人数ではなく、個々の議員の資質の問題である。

◆ 議会報告会について

- 広報紙等に掲載されていない情報も聞けて良かった。
- 今後も議会報告会は続けてほしい。
- 議員は地域の声を反映する方です。地域の方と対話を重ね「開かれた議会」となることを望みます。
- 議員と町民との距離が近くなって良い。

詳しいアンケート結果や当日の資料、意見交換の内容等は東栄町ホームページにてご覧いただけます。

加藤 彰男 議員

「子育て世代」の願いに応える 保育園・新園の検討について

いいと思う。

問 平成31年春の開園を目標に、保育園

1園化の検討が進められている。保護者へのアンケート・懇談会では1園化で意向が分かれる一方、「保育時間」「保育内容」「施設」での意見・要望が出されている。保育の「学習会」や先進的な「施設の見学」、研究者との連携、保育園の職員の声の反映などと共に、新しい園での「保育の質」と、そのために必要な施設を検討すべきではないか。

答 住民福祉課長

保護者・保育園職員も含め、視察研修やワークショップを行う。園から「行事が多い」との声もあり、加藤議員からの「園選びのポイント」(※)はそのように思うし、そういう保育園を目指せば

問 各園の保護者の気持ちを中心に最大限尊重し、聞き取ることが大切である。より良い新園を作るためには必要な時間をとるべきではないか。

答 住民福祉課長

3月の子ども・子育て会議で、1園への不安の声もあったが、丁寧な保護者と合意形成することである程度解消できると



思う。十分な説明や時間も必要だが、27年から子ども子育て会議で1園化への意見も伺ってきたので、できるだけ目標に向かって進めたい。

問 設楽町の新園は定員30名規模で、概ね2億円の事業である。保護者から周辺環境を生

「住民の命と健康を支える 東栄病院・新築」について

問 国は「地域医療構想」や「新公立病院改革ガイドライン」、また医療介護総合推進法での「効率かつ質の高い医療提供体制」や「地域包括ケアシステム」の構築を求めている。国から公立病院などのネットワーク化や医療機関の再編が示されている。県の「地域医療構想」などに地域住民の声を反映させることが大切ではないか。

かした立地を望む声もあるがどうか。

答 住民福祉課長

近隣の保育園を参考に、国の施設基準を基本に必要な設備も加え、専門家に委託して建設費の概算を出すことになる。保育園の立地は広く意見をお聞きしたい。

答 住民福祉課長

住民や関係者の意見を聞いて、東栄町地域包括ケアシステムの推進計画の中で規模等含めて医療センター構想・基本計画も盛り込んでいきたい。

とが大切ではないか。

答 住民福祉課長

学習会などへ外部講師を招くことも検討していきたい。

問 住民の皆さんと一緒に病院の規模・診療科目・場所も含めて、私たち自身が医療を選択し共に作りあげていくプロセスが必要ではないか。

答 町長

新たに協議会を作り、検討している。指摘のように地域がどうあるべきかをしっかりと作りあげて、県や国に上げなければいけない。計画を作り上げる段階で、議会も含めて意見を頂きたい。

問 私たち自らが「地域医療のあり方」を考えるために、医療福祉の研究者や専門家の話を聞く機会を設けるこ

とが大切ではないか。

「クーヨン」が考える 園選びポイント

- 行事より日常の保育に力を入れている
- 食べることを大切に考えている
- 子どものあそびを邪魔しないスケジュール
- 大人が子どもに指示しすぎない
- 知識より前に子どもから育てる
- 子どもの話をきちんと聞ける大人がいる
- 保護者に保育のようすをオープンにしている

※育児雑誌・クーヨンより

山本典式 議員

地域包括ケアシステムの構築

医療センター整備について

問 昨年、地域包括ケア検討会より結果報告書が提出され、長年の懸案事項でもあった医療福祉面について、将来へ向けての一定の方向性が示された。本年度当初予算に医療センター整備関係予算が計上され、併せて完成までの建設スケジュールが公表され第一歩を踏み出した。

昨年、地域包括ケア検討会より結果報告書が提出され、長年の懸案事項でもあった医療福祉面について、将来へ向けての一定の方向性が示された。本年度当初予算に医療センター整備関係予算が計上され、併せて完成までの建設スケジュールが公表され第一歩を踏み出した。

答 住民福祉課長

地域包括ケアシステム図の中で、医療センター位置付けで基本構想、基本計画を作っていく形を考えているので医療は無くさないという事はご理解いただけたと思う。

問 単に病院建設という事でなく、将来を見据えた医療センターを考えていると思うが、この点を伺いたい。

答 住民福祉課長

単に病院建設という事でなく、将来を見据えた医療センターを考えていると思うが、この点を伺いたい。

問 町民から完成途中で町長の任期が切れるが大丈夫かと聞かれたらどの様に答えるのか伺いたい。

答 町長

課長が答弁した通りだと思っている。

問 地域包括ケアシステム構築を推進する中で、おいでん家等の現状と改善すべき点を伺いたい。

地域包括ケアシステム構築を推進する中で、おいでん家等の現状と改善すべき点を伺いたい。

答 住民福祉課長

地域包括ケアシステム構築を推進する中で、おいでん家等の現状と改善すべき点を伺いたい。

医療構想を含めた推進計画の策定スケジュールはご理解いただけたと思う。

答 住民福祉課長

実績としては参加者が増加している。昨年支援員が約50名参加して、地域包括ケアシステム図について講演会を開催した。最終目標は多機能な拠

問 私に声をかけてくれた大部分の人は「病院が無くなるのではないか」と非常に心配を

私に声をかけてくれた大部分の人は「病院が無くなるのではないか」と非常に心配を

「病院が無くなるのではないか」と非常に心配を

「病院が無くなるのではないか」と非常に心配を



おいでん家

問 医療センター及び(仮)保健福祉センター整備について全体の

医療センター及び(仮)保健福祉センター整備について全体の



旧高校校舎解体について

問 県から取得した面積と金額はいくらか。

答 総務課長

27,303㎡(8,270坪余)で約750万円、建物は3,386㎡(1,000坪余)で無償。

問 取得目的は。

答 総務課長

小学校建設用地、役場庁舎、町民ホールとして活用するため。

問 一部解体したが理由は何か。

答 総務課長

体育館は雨漏りと照明器具の落下等が判明し取り壊した。他は利用しない建物で解体した。

問 すでに支払った解体費用はいくらか。

答 総務課長

7,400万円余である。

問 町道として使っていたところは有償か無償譲渡か。

答 総務課長

有償で207㎡(60坪余)、1㎡単価5,415円である。

問 役場庁舎と町民ホールを建設することとは議決したのか。

答 総務課長

調べないとわからない。

問 大変重要なことで、調べなければわからないとはいいい加減過ぎる。想像するに土地の購入は議決したが、庁舎等

の建築は前町長の一方的な発言で議会は止められなかった。無用な建物を解体するだけで1億2,000万円余を必要とし、町執行部と止められない議会に責任があると思う。現況道路として使用している国道・県道・町道を登記する場合は有償か。

答 事業課長

無償譲渡でお願いしている。

問 なぜ高校の用地を取得した時、道路部分は有償なのか。

なげ高校の用地を取得した時、道路部分は有償なのか。

公共宿泊施設について

問 財政再建を図るには赤字経営の宿泊施設の存続を早急に判断すべきと思うが現在の状況は。

グリーンハウス
1,730万円余
森林体験交流センター
(天文台)
1,620万円余
千代姫荘
460万円余
健康の館
700万円余

答 教育長

決算議会前で確定ではないが、平成28年度の赤字見込み額は



旧本郷高校

答 総務課長

道路部分も含めて県と交渉した結果である。

問 小学校建設等に必要な土地以外に無

答 総務課長

すでに小学校が開校されており、日照問題で学校の運営に迷惑をかけている。解体した後どのように利用するかは今後協議していく。

問 これだけの赤字経営でも経済効果はあると考えているか。

答 教育長

経済効果はわからないが経営努力する。

問 町民に必要な建物かどうか1日も早く存続を判断すべきと思う。

町民に必要な建物かどうか1日も早く存続を判断すべきと思う。



峯田 明 議員

東栄病院の施設整備について

問 指定管理を巡って表面化した病院の現況を打開するには、医療センター整備の基本構想を早急に取りまとめる必要がある。

執行部は、本年9月に病院の規模・場所を示したいとの事ですが、限られた日数の中どの様なプロセスを経てまとめていくのか。

答 住民福祉課長

医療センター整備基本構想、基本計画策定支援業務委託業者に「病院を取り巻く医療体制の概況」「病院の現状と問題点」を踏まえ、医療センターの規模・機能等の案を整理してもらい、そのデータ等に基づき医療介護部会で場所も含め施設整備の方向性を出したい。

更に、この方向性を踏まえ地域包括ケア推進協議会で最終的な議論を加え、推進計画に反映させたいと考えている。

問

医師・看護師の不足により、当直体制の維持が大変困難な状況下、無床の診療所とする事も考えなくてはならないと思うが、この点についてはどのように考えているか。

答 住民福祉課長

現在も約20名の方が入院されている現状を考えると、その方々の受け皿を地域包括ケアシステムの中で確保できるのか、又は町外の医療機関等に引き受けていただけるのか大変な課題と考えている。

将来的には、無床の診療所とすることもやむを得ないと考えており、医療センター整備の時期までの工程と整備時の規模を適切に見極めていきたいと思う。

問

現状の医師の当直体制を見ると、3人で当直を組んでいる大変過酷な状況であり、週に2回く3回の当直を今年度3月まで継続できるのか懸念するところである。

病院にするか診療所にするかという問題以前に既に病院を維持することは無理なんだということに改めて認識する必要があるのではないかと思うが執行部はどのように考えているか。

答 住民福祉課長

院長につきましては、月14回当直をこなしているとの話を伺っており、指定管理の問題も3年を1年に短縮した動機の1つとなった現実もある。

地域包括ケア推進協議会の医療介護部会の中で、医師・看護師を始めとする病棟維持に必要な人員及び年齢別の構成等も検討し、現実の問題としてどういことが来年の4月からあるいは施設整備

問

28年度の病院の決算報告に対し町長の感想を伺う。

答 町長

病院運営は非常に厳しい状況であり、来年に改善できるかというところ更に厳しい状況になることは感じており、早い時期に方向を見据えていきたいと思う。



交通事故防止施策は

問 町内で交通死亡事故が発生しているが、事故防止策を講じているか。

答 総務課長

交通安全運動期間、ゼ口の日々の街頭活動及び広報無線等で交通安全の啓発を行っている。

問 高齢者の「免許証返納制度」をどう考えるか。

答 総務課長

高齢者の免許証の所持率は、65歳以上で約59%、65歳から79歳で約83%である。免許証を返納すれば移動が制限されるので返納していただけないと考える。安全と安心、足の確保は、公共交通を含めた生活支援の中で考え



街頭啓発

ていきたい。バスの無料化は考えてない。

問 自転車の安全教育はなされているか。

答 総務課長

小学校、中学校ともに、警察による「安全教室」を実施している。

高齢者には「高齢者安全教室」を毎年実施している。

シルバー人材センター

問 シルバー人材センターの運営に対する見解を伺う。

答 住民福祉課長

シルバーには、運営費の補助をしている。今後、

相談や支援等の依頼があれば対応していく。

問 高齢者への生活家維持管理等の業務は委託できないか。

高齢者への生活家維持管理等の業務は委託できないか。

「おいでん家」事業は

問 12施設において開設され、今年度からは「東栄町地域多機能施設おいでん家」として進化していくとあった。

昨年度の事業実績と事業効果検証結果を伺いたい。

答 住民福祉課長

「おいでん家」の開催箇所数は12ヶ所。開催実績は、開催934回。延べ参加9,350人。開催1回当り参加者は約10人であった。

計画では延べ参加人数を3,300人と見込んでいたが、3倍近くの参加があり、交付金事業の目

的は達成できたと考えます。

また、年間に参加された実人数は650人で、高齢者の約4割が参加した。

問 開催日には2名の支援員が配置されるが、1名を地区内の高齢者世帯への生活支援活動等に従事させることはできないか。

答 住民福祉課長

「おいでん家」は拠点施設事業であり出向いては行かない。生活支援等を行うことは、今後の課題と考えている。

答 住民福祉課長

地域支援事業は難しいと考えるが、地域包括ケアシステム推進協議会及び専門部会で、高齢者の生活支援への関りを検討していく。



問 送迎車の有効利用はできないか。

答 住民福祉課長

希望があれば使用することはあるが、病院等への送迎は行っていない。

問 事業の継続・発展・活性化には「創意工夫」「地域の独自性」「支援員のスキルアップ」と活用」が必要と考えるかどうか。

答 住民福祉課長

今後については、町独自の事業として発展させていく必要がある。



愛知県町村議会議長会会長に

伊藤議長が就任

6月20日に開催された愛知県町村議会議長会理事会上において、伊藤芳孝議長が会長に選任され、6月24日に就任をいたしました。

伊藤議長は、これに先立ち5月9日に北設楽郡町村議会議長会会長にも就任しており、郡内はもとより、愛知県内16町村議会の代表として、全国レベルでの要職に就くことになりました。

平成31年6月までの2年間、地方議会発展のためご尽力をいただきます。

愛知県町村議会議長会

愛知県町村議会議長会は、県内の16町村議会の相互の連携をさらに密にするとともに、関係団体と協調を保ちつつ、国・県等への要望活動をはじめ、政務活動、情報収集活動など、町村議会の円滑な運営に資するため、各種事業を行っています。

- 会長 東栄町議会議長
- 副会長 南知多町議会議長
- 副会長 飛島村議会議長

平成29年9月定例会の開催日程(予定)



9月定例会は、**9月7日(木)から9月20日(水)**までの会期で開催予定です。

- 本会議は午前10時から開催します。
- 日程は変更になる場合もありますのでご了承ください。
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

9月 7日(木)	本会議 (提案説明・質疑・委員会付託)
9月11日(月)	一般質問
9月12日(火)	決算特別委員会
9月14日(木)	総務経済委員会
9月15日(金)	文教福祉委員会
9月20日(水)	本会議 (委員会報告・討論・表決)

編集後記

人口減少社会を迎え何とかと話題を呼ぶ。最近では議会を廃止して、有権者の直接審議「町村総会」の設置である。いずれにしても、今世紀中の人口減少問題の解消は無理といわれている。しかし全国には私達の町も含めて過疎市町村が約800存在する。その大部分が少子高齢化対策に苦慮し、喫緊の課題として取り組んでいる。消滅可能性都市からの脱却である。10年後の人口は2,700人を目標。本年度予算にも医療センター整備、東栄IC周辺整備に向けての関連予算が計上されている。

総合計画では人口増加を図るには政策誘導が効果的と結論づけている。今はそのための着実な実行こそが最良と思われる。

編集委員会	委員長 山本 典式
委員長	森田 昭夫
委員	伊藤 久代
委員	村本 敏美
発行責任者	伊藤 芳孝



とうえい議会だよりは、エコマーク認定の再生紙と環境に優しい植物油インクを使用しています

発行/東栄町議会・議会だより編集委員会

〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25 ☎0536-76-0505